

# お元気でるか

三菱樹脂OB会だより第七号

## 高橋会長年頭ご挨拶

明けましておめでとうござい  
す。旧年中は大変ご協力を頂き  
ありがとうございました。  
本年もどうぞよろしくお願い  
致します。

二十一世紀三年目の春を迎え  
ましたが、国際的にもまた国内  
でも多難な年明けとなりました。  
バブルの傷跡が未だ癒えず、  
フレに象徴される経済活動の沈  
滞にあえぐ日本経済の活性化を  
切に望むものです。



当OB会も新たな会員を迎え、  
会員数五四〇名となりました。  
益々の発展拡大を皆様とともに  
喜び、会の運営としては懐旧の  
場ともいえる年一回の総会にと  
どまらず、日常の親睦活動や広  
報活動を通じて、会員の皆様  
の心身の健康に役立ち、いつ  
までも若々しい気持ちを持  
ち続けられ、第二の人生を  
楽しめられるとともに何らか  
の形

で社会に貢献されるのにお役  
立ちできることを念じており  
ます。

そうした意味でリクリエーシ  
ョン分科会活動や地区別の集  
会などの日常活動が本部のみ  
ならず各支部、分会、地区で  
定着して活発になつて参り  
ましたことを嬉しく思い、そ  
れぞれの幹事の方のご尽力  
と会員の皆様のご協力に感  
謝しております。今後とも益  
々充実させ、気楽に参加して  
楽しむ集いとして、会員の  
皆様の多数ご参加を切望し  
ております。

広報活動では、この「OB会  
だより」の年二回発行の定着  
とともに、随時最近の話題を  
載せるインターネット上の「  
ホームページ」の内容も充実  
し、閲覧者もこの一年で延べ  
約六〇〇〇名にのぼつていま  
す。今後とも皆様からのニ  
ュースや記事の活発な投稿  
をお願いします。

皆様の益々のご健康とご多  
幸をお祈り申し上げるととも  
に、OB会の一層の発展のため  
にご協力をお願いし新年の  
ご挨拶とします。

## 九州支部 懇親会

平成十四年七月五日(金)

天神ダイヤモンドビル「木曾

路」十二時〜十四時



出席者 井上雅史、岩尾正道、  
岩野利生、遠藤信哉、川山功治、  
桑村卓正、佐古田英男、柴田弘  
視、末永理、関信之、相馬義一、  
田中一英、久富良司、松尾義光

なじみの木曾路に集まり、支  
部新入会員の井上雅史さんの  
歓迎食会を開催しました。

支部会員総勢三一名の内十五  
名が集まりました。佐賀や大分  
の遠方から参加していただいた  
方、久しぶりに出席いただいた  
方もあって、会は大いに盛り  
上がりしました。

井上さんの挨拶では、ご自身  
の色々な趣味が披露され、その  
中でも特に陶芸に精進したい、

数年後には個展も開けるように  
したいとチャレンジテーマ発表  
がありました。個展開催の招待  
状が来るのが今から楽しみです。

九州支部会員の内には福岡か  
ら遠くの方もおられること、ま  
た、今も現役で活躍されている  
会員が十名もおられることも配  
慮して、今後は原則として土曜  
日に開催することを決めて、午  
後二時過ぎに散会しました。  
(佐古田英男記)

## 近畿分会定期総会

平成十四年十一月二七日(水)

午後六時〜八時

場所 大阪弥生会館

出席者 加藤敏雄分会長、宇塚  
正、大橋宏、岡本益弘、奥田公具、  
押切繁、小野博三、熊倉寛、内藤  
次生、中谷昌弘、中村光男、平井  
実、福井久、南野彰宏、峰松晃、  
宮本二四彦、山本功、吉川康夫、  
山口滋(十九名)

分会会務報告

一、二〇〇二年年次報告

二、情報連絡ネットワークの件

三、会員名簿の件

昨年九月新築なつた大阪明治生  
命館の見学も兼ねて、関西支社を  
訪問した。新支社長へ挨拶のため、  
十六時半に支社に集合し、参加者  
全員より自己紹介を行った。

当分会も発足時より二名増の三  
名と大台に乗った。

今年度分会行事として、「春の  
花見会」「樹楽会ハイキング(奇数  
月に六回)」「ゴルフ会(二回)」を  
実

施することが出来、来年度も出  
来ただけ多くの参加者を募りたい。  
場所を変えた懇親会には支社長  
にも出席願ひ、飲み放題の宴席で  
もあり大いに盛り上がった。  
(山口滋記)



## OB会作品展のご案内

会期 平成十五年二月二四日

(月)〜三月二日(日)

時間 午前十時〜午後六時

(初日は午後二時から、最終  
日は午後四時まで)

場所 神奈川県民ホール(前回  
と同じ場所) 京浜東北線関内駅  
石川町駅より徒歩約十五分  
間合せ先

平松久 電話03-3700-1944

FAX 03-3708-6868

## 本年度OB会総会予告

平成十五年五月二十三日(金)

場所 平塚工場CSセンター

## 宮部顧問に叙勲

宮部義一顧問は昨年の叙勲で勲三等旭日中綬章を受章されました。



## 宮部顧問のお話

「このたびは、はからずも勲三等旭日中綬章を賜われることとなり、大変感激いたしております。化学業界のみならず広く経済界全般における、多くの先輩、関係者の皆様の長年にわたるご指導のたまものと心より感謝申し上げます。」

この榮譽は、公私にわたり私をご支援頂いた皆様ならびに会社、役員、従業員全員のご尽力によるものであり、私個人のみならず、これらの方々に對して頂いたものとの感を深めております」

## 東海地区 懇親会

平成十四年十一月十六日(土)  
午前十一時三十分～午後二時  
場所「中国料理」東天紅  
出席者 大西宏幸、岡田英夫、

岸川茂、合原精一、高橋恭明、竹内薫範、谷口厚生、玉木正良、中島次郎、速水幹男、田山普薫、箕島勝、柳研一

今回の懇親会は、まだ仕事に携わっておられる会員のことも考慮して、土曜日に昼食会を兼ねての懇親会を企画しました。懇親会は昨年と同数の十三名の出席でしたが、このうち四名の方が初参加でした。初参加の方には近況報告を兼ね、それぞれの健康保持についての経験談を発表していただき大いに参考になる事例が紹介されました。

昨年からの二回の懇親会で、会員二十名の内十七名に参加していたいただきましたので、次回は未参加の三名の方にも参加いただけるよう日時の設定を考慮し、昼食会を兼ねての史跡探訪の企画なども提案されました。

(玉木正良記)



## 歩こう会

関東地区第三十一回歩こう会

高尾山ハイキング

平成十四年十一月七日(木)

参加者 高橋義衛、相川武夫、石井弘、市村義雄、岩田幸三、香川重雄、木沢英雄、木原仁博、坂本堅一、清水康次、高橋健二、土川猛広、豊田安鴻、中川実信、野中矩仁、藤原士郎、宮下和久、村上錠作、山根邦章、山本猛、山谷章浩、横幕敏郎、渡部一蔵、石橋正康 二四名



十一時京王線高尾山口駅に集合。立冬の寒い曇り空。ケーブルカーに乗る。

峭杉、浄心門、百八段の石段の男坂をへて高尾山薬王院を参詣する。十一月一日より紅葉祭りとのことで登山者が多い。

十二時五十分には五九九mの高尾山山頂に着いたが、じつとしていると薄ら寒く予定時間より

早く十三時三十分には山頂から高尾山の南斜面を下る静かなコースで下山開始。途中はまだ完全には紅葉していない。

気持ちよいペースで下ること五十分、表参道の浄心門を経て高尾山駅に着く。

ここからケーブルカーで下山し、ケーブルカー会社直営「お休み処」で懇親会となる。話が弾み予定時間一杯まで懇談する。

(石橋正康記)

## 関西地区工場見学会

「びわ湖環境メッセ二〇〇二」見学会 於長浜ドーム

平成十四年十一月七日(木)

参加者 東正一、大西義夫、柴田清広、外海金太郎、富岡秀雄、森隆男、森川栄寿、世森幹治

趣向をこらして長浜駅から徒歩で旧北国街道を経て田村駅近くの会場に向かう。冠雪した伊吹山を遠望しながらのウォーキング三十分で到着した。



今回は国内から一七五企業と二二大学・研究機関、海外から六団体が出展していて盛況で、シャトルバスも運行されていた。三菱樹脂のコーナーに全員揃って立ち寄り、この後各人夫々に見学することにした。

三菱樹脂の目玉は生分解性フィルムシートで、多くの来訪者があり、我々もエコロージュ製のファイルを頂戴した。

我々グループ以外にも見学にいられているOB仲間も多く、環境ビジネスを勉強した有意義な一日であった。(森川栄寿記)

## 関西地区第六回歩こう会

観音の里めぐり 約十二キロ

十一月二十日(水)

参加者 石路正一、岩根信次、大西義夫、大村元孝、北川浩生、北村忠衛、小林一好、柴田清広、富岡秀雄、中村利之、中山勉夫妻、西沢芳朗、森隆男、森川栄寿、世森幹治(十六名)

コース 高月駅集合→渡岸寺→雨森芳洲庵→石道寺→鶏足寺→己高閣→世代閣→浄信寺(木之本本地蔵)→木之本駅解散

高月駅前に集合。富岡幹事から行程の説明と初参加の北村忠衛氏と中山勉夫妻の紹介がある。

高月町には六十をこえる観音菩薩があり、定期観光バス「奥びわ湖観音めぐり」が運行されるほどでまさしく観音の里です。

最初の立ち寄り先渡岸寺は国宝十一面観音を拝観する観光客で混雑していた。



雨森芳洲庵ではOB会員の大橋孝司氏がボランティアガイドで居合わせておられ、名調子の説明を拝聴した。

渡岸寺はあまりに有名であるが石道寺や鶏足寺などの十一面観音菩薩も独特の味わいがある。鶏足寺の紅葉がTVで紹介されたせいか、京阪や名古屋ナンバーの乗用車が多い。己高閣から浄信寺（木之本）に抜ける山道で野猿の群れに遭遇する。猪は勿論熊の出現することもあると聞く。

(森川栄寿記)

#### 近畿分会 第六回樹楽会

平成十四年十一月十八日(月) 参加者 岡本益弘、押切繁、奥田公具、熊倉寛、平井穰、福井久、町田富美夫、吉川康夫、コース 阪急長岡天神駅、長岡天満宮、光明寺、子守勝手神社、天王山、JR山崎駅、嵐山駅に集合したが、予定を

変更し光明寺の紅葉を楽しむこととなり、長岡天神駅に引き返した。長岡天満宮に参拝の後、浄土宗本山光明寺まで歩き、素晴らしい好天の下真っ赤に染まった紅葉を堪能した。



いつもの通りビール・酒付きの昼食を子守勝手神社にて開宴、賑やかな食事となった。

午後からは、少し強行軍ながら天王山を目指した。山頂から酒解神社・十七烈士の墓(禁門の変の真木和泉守他の墓)・山崎の古戦場を見下ろし、宝積寺、アサヒビール大山崎美術館を経てJR山崎駅に到着。

スタートからゴールまで見事な紅葉や黄葉に包まれ、幸せ一杯の日でした。(平井穰記)

#### ゴルフ同好会

関東地区第十八回ゴルフコンペ 平成十四年十月七日(月) 大厚木カントリー倶楽部 桜コース

参加者(二十名) 安藤明義、井伊國裕、石橋正康、市村義雄、伊藤敬輔、岩田幸三、大庭忠利、亀田実、坂本堅一、佐藤昌二、柴田栄一、関守二、高橋義衛、西林公助、原田浩次、安田久雄、山崎勲、山田守士、山本博之、渡部一蔵



未明からの豪雨で、コースに来るだけは来たという人が多かったが、スタート時間に合わせてタイミング良く雨が止み青空が広がる天気となりました。

優勝 原田浩次さん  
準優勝 井伊國裕さん  
第三位 西林公助さん

B G 市村義雄さん(八二) ニアピン賞 坂本堅一さん、山崎勲さん(二回)、石橋正康さん 七十七歳以上特別賞 渡部一蔵さん (関守二記)

関西地区第十九回ゴルフコンペ 平成十四年十月四日(金) 彦根カントリー倶楽部

参加者(三三名) 雨森作仁、岩井文雄、氏原建士、尾本光弘、加藤勲、神部勇作、北川浩生、笹原榮之助、佐伯清忠、柴田清広、柴田弥蔵、竹田善祐、田辺太美雄、玉木正良、富岡秀雄、中山勉、東野元貞、藤居勇治郎、松宮正之、武藤幹男、村上孝司、山口滋、山田知男



絶好のゴルフ日和でしたが、芝目のきつい高麗グリーンに悩まされ、全員が不本意な成績となっていました。

優勝 藤居勇次郎さん  
準優勝 神部勇作さん  
第三位 雨森作仁さん

B G 田辺太美雄さん(八六) 次回二十回大会は十五年五月九日(金)の予定。(富岡秀雄記)

#### テニス同好会

関東地区秋季大会

平成十四年十月二五日(金)

三菱化学泊江コート

参加者 井東政蔵、井伊國裕、石橋正康、伊藤春生、磯田智、川上治夫、坂本堅一、篠島秀明、高橋義衛、土川猛弘、鳥居正義



少人数の近畿分会のゴルフコンペは人数が揃わないのが泣き所であるが、今回から関西支部所属の雨森プロが参加することとなった。和気藹々の内にプレイした結果、ダブルペリア方式で何と初参加の雨森氏が優勝し「加藤杯」を圏外に持ち去った。次回平成十五年四月(山口滋記)

西林公助、中川芳高、原田浩次、  
安田久雄(十五名)



八十五才の井東さん以下は広い年齢層が集まった。筑波から磯田智君も参加してくれた。試合は六ゲーム先取、変形ノシアドバンテージ方式で行われ、日頃それぞれのクラブや同好会で磨いた腕を競い合った。和気あいあいの中にも自然と真剣勝負となり、勢い余って転倒する人もいたが幸い皆無事に終る。試合後、高橋会長の乾杯の音頭で懇親会が始まる。九十才、百才までテニスを楽しもうという元氣の出る話もあった。

# 「第五回撮影会」

## フォトサークル2000

一方、狛江コートも閉鎖されるとの話もあり、OBにとっても不況が身近に感じられた。坂本さんの三本締めで懇親会を締め二代会へ。(安田久雄記)

平成十四年十一月二十八日(木)  
場所 鎌倉円覚寺、建長寺、海蔵寺他  
参加者 青山新太郎、久保秀雄、永松啓至、柳澤知男  
早朝の円覚寺境内では落ち葉焚きが行われており、木漏れ日を浴びて煙が木々の梢をさまようさまは幻想的で何とも風情のある景色である。夢中でシャッターを押す。



次の撮影場所の建長寺では、境内奥の半僧坊付近の紅葉をめぐり急な石段を登る。

朝日の逆光に輝いている紅葉が素晴らしい。このように天気と被写体に恵まれた撮影会はめったにないことで、全員大満足。午後の海蔵寺は花の寺でも知られ四季折々何かしら被写体に恵まれる。今年は例年より紅葉が早く、素晴らしい赤紅葉が待っていた。

秋の陽のかげるのは早く、十五時を過ぎると紅葉は映えず黒

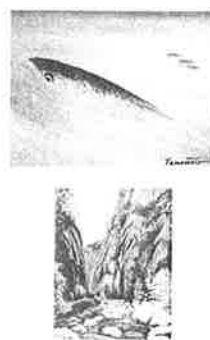
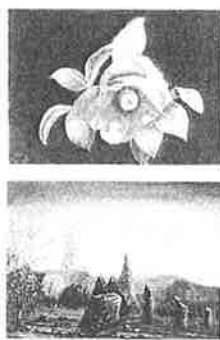
く見えるようになる、撮影終了の合図である。

鎌倉駅近くに居酒屋を見つけてボージョーレーヌーボーで乾杯。(柳澤知男記)

## 趣味、健康、ライフワーク

### 第十七回ハクバ会展

平成十四年八月十九日〜二十四日  
会場 日比谷パークビル地下「やまがた画廊」



写真左上「椿」相川武夫、右上「涼」山本正治、左下「タイプ」ラマハート寺院 野中矩仁、右下「溪谷」澤田光之助  
「ハクバ会」は、絵を愛好する人達約二十名の集まりですが、我がOB会からは澤田光之助、山本正治、野中矩仁、相川武夫が参加しています。

## OB会事務局から

### ▽会員の状況

全会員数 五四〇名 本部二九七名 関西一六二名 近畿三〇名 東海二〇名 九州三一一名(平成十四年十月二三日現在)

### ▽訃報

河原見治殿 平成十四年七月十四日逝去  
篠藤為彦殿 平成十四年十一月二十一日逝去  
出合一夫殿 平成十四年十一月二十四日逝去  
慎んでお悔やみ申し上げます。

### ▽本年度OB会総会予告

平成十五年五月二十三日(金)  
場所 平塚工場CSセンター

### ▽FAX設置のお願い

OB会情報連絡ネットワークの電話連絡では言い間違い、聞き間違い、漢字の説明、留守電が大変などの問題がありますので、できましたら皆様にFAXの設置をご検討いただきたいと思います。新たにFAXを設置された方は事務局までご連絡ください。

### ▽本部地区歩こう会

OB会作品展会期中の二月二十七日(木)に「横浜散策と作品展鑑賞」を予定しています。参加者には中川実信さん手作りの木工芸品を抽選で差し上げます。

発行者：三菱樹脂OB会事務局 〒110-0016 東京都台東区台東 4-19-9 山口ビル 7-2F  
(株)ダイヤサービス東京支店内 担当 原島尚参 TEL 03-3834-9174 FAX 03-3834-8837

### 編集委員

市村義雄  
加藤進  
黒川亮  
原田浩次  
森川栄寿  
吉井靖

TEL/FAX:0463-55-7235  
TEL/FAX:03-3709-3610  
TEL/FAX:047-447-2881  
TEL/FAX:045-621-3355  
TEL/FAX:0749-63-5307  
TEL/FAX:045-811-9390

e-mail ichiyo-ei@k2.dion.ne.jp  
e-mail ssmkato@oregano.ocn.ne.jp  
e-mail heichuan@m19.alpha-net.ne.jp  
e-mail kh8893@mb.infoweb.ne.jp  
e-mail e-morika@gaea.ocn.ne.jp  
e-mail yoshiiya@skyblue.ocn.ne.jp

OB会ホームページのアドレス

<http://www.mrc.mpi-mrc.co.jp/obkai/>